

社協発

地域福祉だより

No.32

めるへん

発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL 72-5513 FAX 72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1（くすまち総合福祉センター内）



▲ 第54回日本童話祭 — 民生委員による「昔の遊びコーナー」で

みんなの住みよい町づくりのために ～第2次地域福祉活動計画の策定～



▲ 前回つくった第1次計画書のダイジェスト版

● 私たちの生活の変化に対応して

私たちの生活環境は大きく変わろうとしています。4人に1人が65才の高齢化という超高齢化時代を迎える一方で、出生率の低下による少子化などで若い人が急激に減っています。更に核家族化が進行し、家族の持っていた介護機能や子育て機能が低下すると共に、近所との付き合いも薄くなってきています。

このような環境の変化の中で、寝たきりや独居の高齢者の増加も予想され、社協も生活の変化に対応していかなければなりません。

● みんながつくる地域の福祉

こうしたことから、社協のこれまでの組織や運営、取り組んでいた活動の実績と住民の福祉に対する要望の中から、今後取り組むべき課題を明らかにした計画が必要との認識から地域福祉活動計画の策定に向けた作業が全国的に進められています。役場の福祉課との連携を取りながら、解決のしにくい生活問題に対処します。社協が中心となって地域住民や関連団体・機関などが福祉のまちづくりを目指して今年度「第2次地域福祉活動計画」を作ります。

社協の役員が交代しました

5月末に開催された社協役員会において、次の方々が交代されました。これは、所属団体の役員の改選を受け残任期間を引き継ぐもので、今後ご協力をいただくこととなります。今回退任される方に心から感謝申し上げますと共に、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

長い間、誠にありがとうございました。

役職	選出区分	旧役員	新役員
理事	老人クラブ	神田 泰	→ 小川 通安
理事	自治委員会	時松 幹郎	→ 小塩 定雄
理事	町議会	後藤 勲	→ 松田 稔
評議員	自治委員会	小塩 定雄	→ 石井 隆夫

(敬称略)

平成14年度 玖珠町社会福祉協議会事業報告書

平成15年5月27日、28日 理事会認定・評議員会承認

◆理事会（5回）・監査会（1回）・評議員会（4回）・理事部会（5回）

◆県内外市町村視察来所（6市町村来所）

◆共同募金・歳末助け合い募金運動の実施

- ・赤い羽根募金運動へのご協力（全地区）
- ・街頭募金へのご協力（10月1日・12月25日）
*地域配分金…在宅サービス・各福祉団体支援（配分額1,562,000円）

◆福祉啓発活動

- ・広報活動の実施（情報誌めるへん3回発行）
- ・2002年健康福祉推進事業の実施（健康福祉まつり・われら現役大会）

◆在宅福祉サービス

1 独自事業

1) 地域福祉総合推進事業

- ①総合相談の実施
- ・一般相談 — 901件
 - ・巡回相談 — 16件
 - ・法律相談 — 24件

2) 介護保険事業

- ・居宅介護支援事業（ケアプランの作成）256件
- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス事業）巡回延べ 7691回派遣
- ・通所介護事業（デイサービス事業）179名利用登録、延べ 6834人利用
- ・訪問入浴介護事業（入浴サービス事業）延べ 66回派遣

3) いきいきサロン事業（8ヶ所）利用者総数 982人 開催回数 69回

4) 福祉機器の貸出事業（無料）

- ・電動ベッド 19回
- ・ポータブルトイレ 6回
- ・松葉杖 2回
- ・車いす 43回
- ・エアーマット 5回
- ・シルバーカー 3回

2 委託・補助事業

- ・老人福祉センター 18,663人利用
 - ・給食サービス 119人利用登録・延べ 2,740食配食
 - ・要介護認定調査 延べ165件
 - ・在宅介護支援センター事業 実態把握延べ674回
 - ・ガイドヘルプサービス事業 1人利用・延べ利用時間（時間内8h、時間外11.5h）
 - ・生きがい活動支援通所事業（生きがいデイサービス）
 - ・外出支援サービス事業
 - ・身体障害者ホームヘルプサービス事業 3人利用・延べ利用時間
身体介護（時間内271.5h、時間外51.0h） 家事援助（時間内75.5h、時間外1.5h）
- 57人利用登録・延べ1,818人利用

◆福祉団体活動

〈老人福祉〉・老人クラブの支援（町・郡）

- ・ひとり暮らし老人ふれあい交流会開催（5地区）

〈障害者福祉〉・身体障害者協議会の支援（重度障害者屋外研修・スポーツ大会等）

- ・視覚障害者への日常生活情報提供（点訳・音訳）
- ・聴覚障害者との交流（手話講習会開催）
- ・むつみ会、たんぼぼの会の支援

〈児童福祉〉・福祉協力校の指定（小田小学校）

- ・おもちゃ図書館

〈母子父子福祉〉・町母子寡婦福祉会の支援

◆一般福祉諸活動

- ・死亡者への弔意と災害見舞い（死亡233件・火災7件）
- ・寄附金品の受納（特別寄付・見舞返し・香典返し）
- ・資金貸付事業（県資金貸付6件・町資金貸付3件）

◆その他団体の支援

- ・町民生委員児童委員協議会との協働活動
- ・町ボランティア連絡会との協働活動
- ・玖珠郡更生保護連絡会の活動支援



平成14年度 玖珠町社会福祉協議会決算状況

平成15年5月27日、28日 理事会認定・評議員会承認

資金収支決算書 (自)平成14年4月1日 (至)平成15年3月31日

(単位: 円)

財務帳票を閲覧できます

玖珠町社会福祉協議会では、法人の財務帳票を閲覧することが出来ます。ご希望の方は、事務局へお申し出ください。

項 目		決 算 額
経常活動による収支	収入	
	会費収入 (皆様からの会費収入です 普通会員3,741千円・特別会員1,244千円・賛助会員1,790千円)	6,775,500
	寄付金収入 (皆様からの寄付金・香典返しなどの収入です 特別寄付金1,551.9千円 香典返し4,592.3千円 現物寄付1,450千円)	7,594,200
	経常経費補助金収入 (町からの補助事業補助金収入です 社協運営費9,280千円 おもちゃ図書館運営費50千円)	9,330,000
	受託金収入 (県・町からの委託事業委託金収入です 老人福祉センター9,000千円 在介センター5,525千円 生きがい通所事業5,454千円 子育て支援事業2,510千円 その他の事業5,364千円)	27,852,919
	共同募金配分金収入 (赤い羽根募金・歳末たすけあい募金実績から配分された収入です)	2,672,535
	介護保険収入 (介護保険事業での収入です)	90,413,695
	その他の収入 (上記以外の収入です)	7,023,036
	経常収入計 ①	151,661,885
	支出	
経常活動による収支	人件費支出 (社協役職員の人件費です)	90,202,772
	事務費支出 (社協事務局・事業事務費の支出です 法人運営4,041千円 その他の事業1,503千円)	5,543,571
	事業費支出 (委託事業・介護保険事業などの事業費支出です 共同募金配分金事業1,363千円 介護保険事業13,065千円 老人福祉センター7,376千円 在介センター845千円 生きがい通所事業2,915千円 子育て支援事業817千円 その他の事業5,670千円)	32,051,115
	その他の支出 (上記以外の支出です)	1,610,900
	経常支出計 ②	129,408,358
経常活動資金収支差額 ③=①-②		22,253,527
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等収入計 ④	0
	支出	
施設整備等による収支	固定資産取得支出 及び繰入支出 (固定資産を購入するための支出です)	2,356,800
	施設整備等支出計 ⑤	2,356,800
施設設備等資金収支差額 ⑥=④-⑤		△2,356,800
財務活動による収支	収入	
	積立預金取崩収入 (積立預金を取り崩した収入です)	620,000
	財務収入計 ⑦	620,000
	支出	
	積立預金積立支出 (将来、福祉事業等を行う資金積立をするための支出です)	9,543,791
	その他の支出 (退職積立預け金の支出です)	4,112,400
財務活動による収支	財務支出計 ⑧	13,656,191
	財務活動資金収支額合計 ⑨=⑦-⑧	△13,036,191
当期資金収支差額合計 ⑪=③+⑥+⑨ (本年度増えた資金額です)		6,860,536
前期末支払資金残高 ⑫ (前年度末での資金残額です)		33,064,045
当期末支払資金残高 ⑬=⑪+⑫ (当年度末での資金残額です)		39,924,581



柳原 春雄さん
森 中町

15年前から、福祉センターの温泉に通っています。浴場が広く湯加減も良く設備が整っているのが気に入っています。入浴後はマッサージチェアでくつろぎ、休憩室で火照った体を休めています。今では温泉が縁で知り合った友人もたくさんでき、毎日楽しみに通っています。

温泉の効能

リウマチ性疾患・神経痛
運動機能障害・疲労回復
神経麻痺 等



区 分	入館料	
	個人	団体
	65歳以上	100円
	小学生	100円
一般	一般	200円
	一般	250円

(大 広 間 使 用 料) 800円より (半日)
(ヘルストロン利用料) 15分50円

梅雨に入り気温も蒸し暑くなってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。
仕事や農作業など日々汗を流しておられることと思いますが、日々の疲れを癒すためにも老人福祉センターをどうぞご利用下さい。

当センターでは年齢を問わず、広く町内外の方に施設を開放しており、部屋の貸し出しや温泉は当然のことながら、最近ではヘルストロン（高圧電界療法）も人気で利用者も増えています。
その他、マッサージチェアなど取り揃えております。

みなさん、是非お越し下さい。

皆さん是非
お越し下さい

天然温泉へどうぞ！

玖珠町老人福祉センターの



みんながくつろげる場所「さんぽ」

玖珠町中塚脇に、みんなが楽しめる交流場所が今年4月にオープンしました。

その名も「さんぽ」。心身の発達に不安があり療育を必要とする小学生までの子どもとその親の通う「子どもデイサービス」や、塚脇小の児童を対象とした「放課後児童クラブ」などを活動の中心として、地域のみんなが交流の場として利用できるアットホームな雰囲気の楽しい場所です。

ちょっとそこまで散歩に出かけるような気分で行ってみてはどうでしょうか。

- (活 動 内 容)
- ・子どもデイサービス 定員10名
(月曜から金曜 9:30～15:30)
 - ・放課後児童クラブ 定員25名程度
(月曜から金曜 放課後～18:00)
(土 曜 日 9:00～17:00)

(お問い合わせ)
玖珠町大字塚脇581-1
TEL・FAX 72-1023
代表：飯田喜美子様まで

※ ボランティアも
募集中!! 詳しくは
上記連絡先まで



おいしいコーヒーとケーキと笑顔が待っています 社会福祉法人 わ～くす・たんぽぽ

知的障害者通所授産施設の「わ～くす・たんぽぽ」では、地域のみなさんに気軽に足を運んで欲しいとの思いから「喫茶さんぽ」を営業しています。

しかし、今まで気にはなっていたけど平日のみの営業でなかなか行けなかった人もいるのではないのでしょうか。

その「喫茶さんぽ」が、この度土曜日も営業を始めました。是非、ご家族や友達同士おいしいコーヒーやケーキをご賞味下さい。



★シフォンケーキセット 500円

(営業時間)
月曜日～金曜日 10時～15時
土 曜 日 10時～17時
(いずれも祝日を除く)

(お問い合わせ)
玖珠町塚脇字六十六間640-3
知的障害者通所授産施設「わ～くす・たんぽぽ」
TEL：73-9110 FAX：73-9115

※ 喫茶店でお手伝いしてくれるボランティアの方を募集中! 詳しくは上記連絡先まで



★プリン1個 100円

7月
8月

2003年夏の体験

ボランティア大募集!

さあ、今年も短期集中!
ボランティアの季節がやってきました。
町内の保育園や高齢者・障害者などの
福祉施設においてボランティアを募集します。
「子どもがすき♥」「将来の夢は保育士!」
「介護の仕事に関心がある」
「ボランティアをしてみたい!」
などなどやる気を生かしてみませんか?



▲「お兄ちゃん、お姉ちゃんが
来てくれるの待ってるよ〜!」

過去3年間に120人の先輩方が
この“夏ボラ”に参加、
現在保育園や社会福祉施設において
活躍している方もいます。
「子どもたちがかわいかった!」
「また参加したい!」
「目指している進路の勉強になった!」
などなど“参加してよかった”の
声が毎年届いています。



▲ 介護の大変さや必要性を実感
でも得る喜びも大きいのでは?

☆対象者：小学生～社会人

☆募集開始：6月20日～

☆活動期間：7月20日～8月31日中から3日程度

☆応募先：所定の申込用紙に必要事項を記入のうえ

玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513

(メルサンホール横老人福祉センター内)

または学校の担当の先生まで

☆活動先：町内保育園・老人福祉施設など

☆参加費：150円

(ボランティア活動保険半額自己負担)

*活動先までの交通費や昼食、履物等は各自で用意。

残業した後、帰宅する途中
町が明るいことに気が付きます。
コンビニやファミリーレストラン
など出来て、24時間営業の店
も決して珍しくありません。
しかし、24時間営業は何もそ
のような店ばかりではありません。
社協も24時間対応していま
す。深夜のヘルパーの派遣もし
ており、深夜社協の車を見た方
も少なくないことでしょう。
提供するサービスに時間は
関係ありません。望む人がい
る限り、出来る限りの対応を
心がける社
協を皆さん
是非今後も
応援よろし
くお願いい
たします。



● 編集後記 ●

みなさんの声募集中

めるへんでは皆様の声を
募集しています。紙面に関
するご意見、ご質問又は福
祉に関する疑問など何でも
OK。もし何かございましたら玖珠町社会福祉協議会
までご連絡ください。